

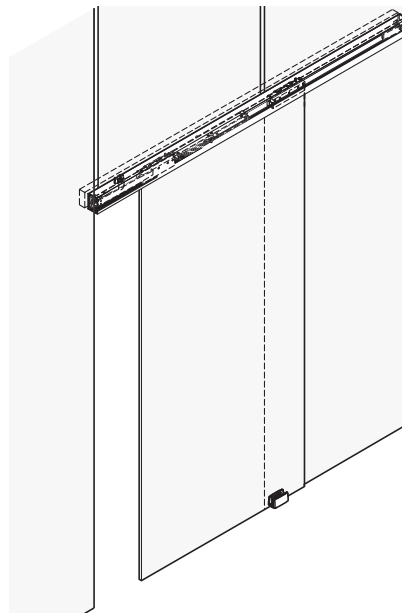
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は本書をいつでも取り出せるようにしてください。

本製品について

- 欄間ガラスと固定ガラスに取り付ける屋内用の上吊式ガラス引戸金物です。
- 扉の閉じ方向にクローザーが働き、ゆっくりと静かに引き込みます。

取り付けできるガラス扉

1枚あたりの質量	80 Kg 以下
厚さ	8、10、12 mm
幅	720～1475 mm



正しく安全に施工していただくために

図記号の意味

 警告 注意	 禁止	 厳守
--	---	---

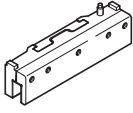
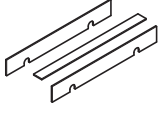
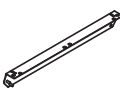

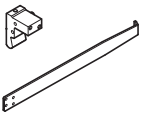






警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。








- ❗ 本製品の施工は、知識、経験がある方が本書に従い正しく行ってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し、確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉が脱落してけがをするおそれがあります。
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ❗ ガラスは、強化ガラスを使用してください。また、ガラスには飛散防止フィルムを貼ることをお勧めします。但し、製品によっては、ガラスと製品が接触する範囲の飛散防止フィルムを除去することをお勧めします。フィルムのずれが原因でガラス扉が下がり、開閉動作に支障が出るおそれがありますので、ガラス加工業者やフィルム業者にご相談ください。
- ⊘ 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

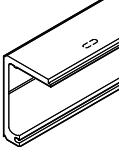
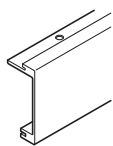
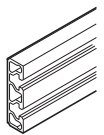
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❗ 本製品は建具を構成するための部品です。施工後に、最終製品としての機能および安全性をご確認いただくとともに、使用者へ建具を安全に使用するための注意喚起もしてください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください（お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください）。

部品セット (扉1枚当たり)

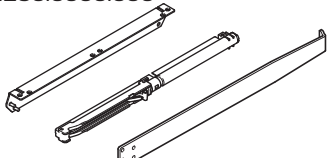
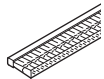
①上ローラー+ ガラスブラケット  2ヶ	②ガラスブラケット用 シール  2組	③ダンパー固定金具  1ヶ	④ダンパーユニット  1ヶ
⑤上ストッパー+ ダンパーアーム  1組	⑥上ストッパー+ 扉保持金具  1組	⑦下ガイド  1組	⑧エンドキャップ ストレートタイプ  2ヶ
⑨欄間取付レール用 エンドキャップ  2ヶ	⑩欄間取付レール 固定ナット  14ヶ	⑪欄間取付レール用シム  28ヶ	⑫欄間取付レール用 ブッシュ  14ヶ
⑬シーリング コンバウント  1組			

⑳十字穴付き 皿小ねじ M5×8  20ヶ	㉓ヘキサロビュラ 穴付き皿小ねじ M4×12  2ヶ	㉔ヘキサロビュラ 穴付きバインド 小ねじM4×10  4ヶ	㉕ヘキサロビュラ 穴付き皿タッピン ねじST4.2×18  3ヶ	㉖六角穴付皿小ねじ M6×30  14ヶ	㉗ガラスブラケット①用 固定ねじ (組込済み) 六角穴付き皿小ねじ M6×20  (8ヶ)	㉘振れ止めねじ チーズ小ねじM6× 10プラスチック製  4ヶ
--	---	--	---	---	---	--

必要な部品

⑭⑮上レール 長さ1996 mm 【品番】 617.015.1996.110 長さ2996 mm 【品番】 617.015.2996.110 	⑯⑰上レール前カバー 長さ1996 mm 【品番】 617.055.1996.110 長さ2996 mm 【品番】 617.055.2996.110 	⑱⑲ブラケット 長さ1996 mm 【品番】 617.005.1996.110 長さ2996 mm 【品番】 617.005.2996.110 
---	--	--

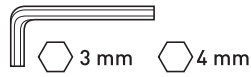
オプション部品

㉚ダンパーセット 【品番】 617.230.0000.000 	㉛ブラシシール 【品番】 617.253.0000.315  1m単位
--	---

使う工具と準備して頂くもの



マイナスドライバー 溝の幅1.2 mm対応



六角レンチ-呼び 3(付属)
六角レンチ-呼び4



金属用のこぎり



ガラスクリーナー



プラスドライバー 2番

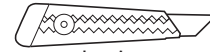


ヘキサロピュラ
ドライバー T20



六角 3 mm 六角 4 mm

トルクレンチ



カッター

かいもの厚み10 mm

ねじ類:呼び5の皿ねじ(下ガイド取付用)

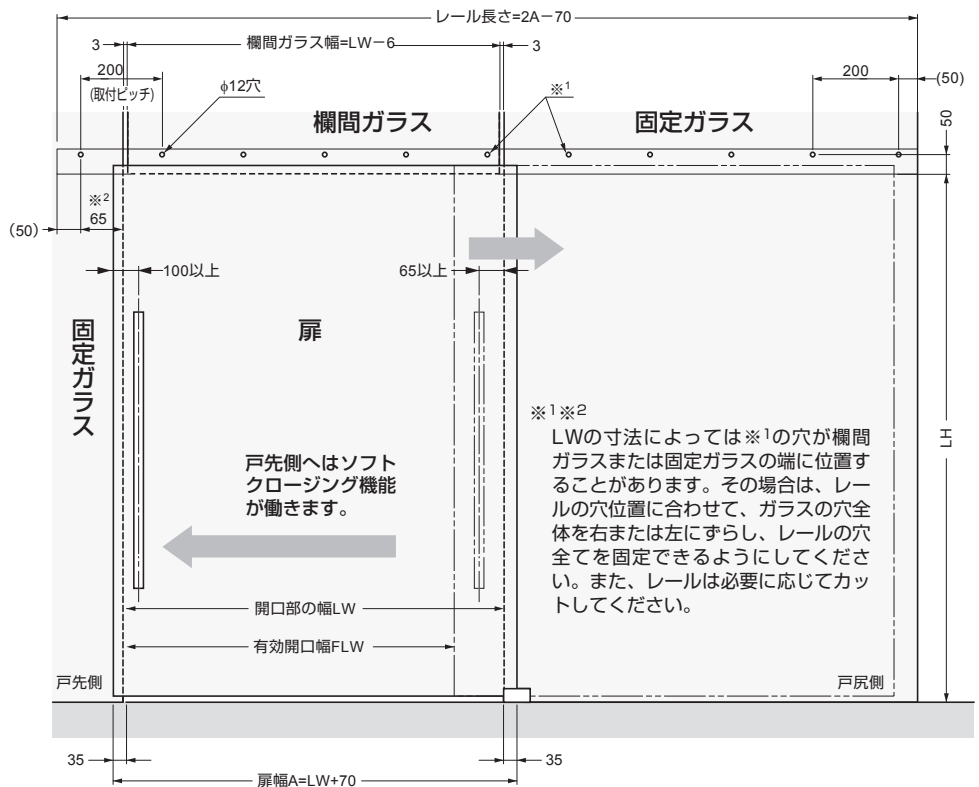
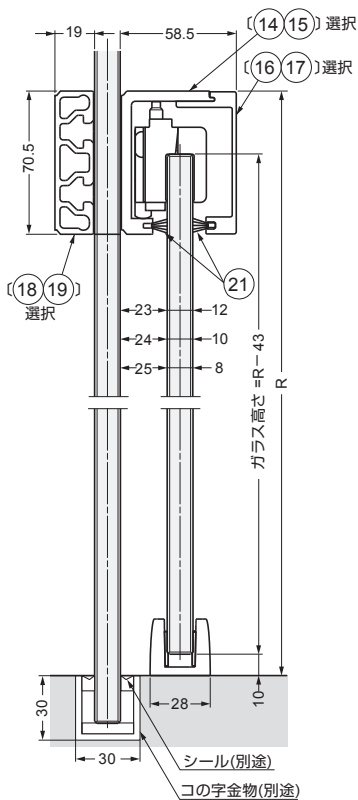


マスキングテープ



水平器

寸法図



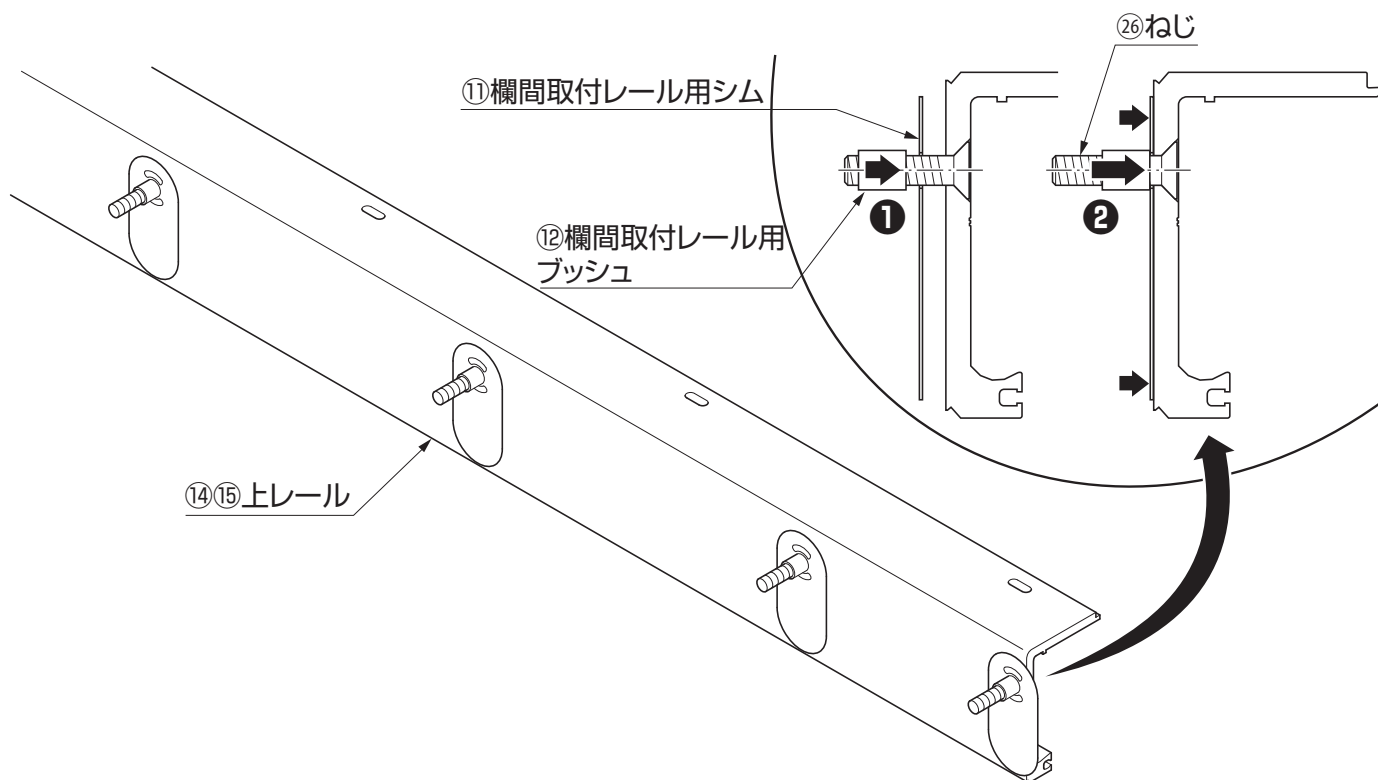
1 レール類の加工

P.3 の寸法図に従い、以下の部品を切断する。

部品名	長さ
上レール ⑭⑮ ※ ³	扉幅×2+270
上レール前カバー⑯⑰	
ブラケット⑱⑲	

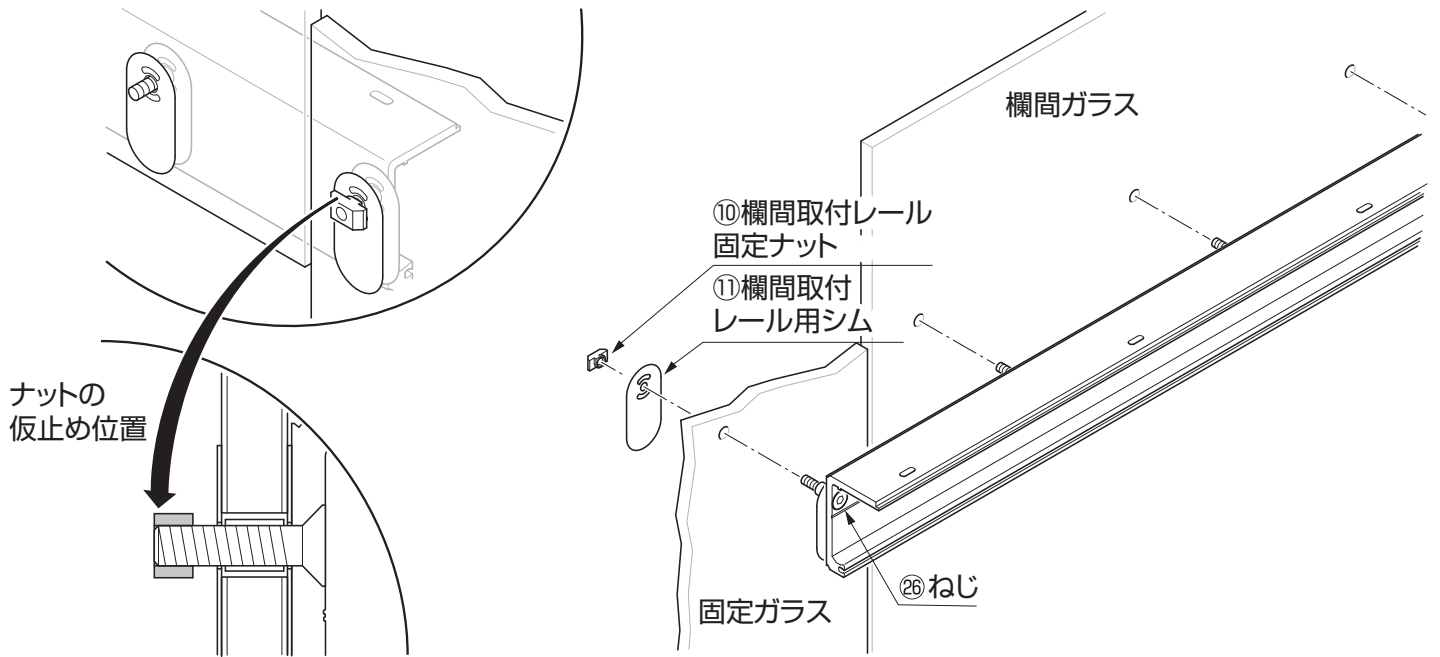
※³ 切断した側が戸尻側となります。

2 上レールへのシム装着

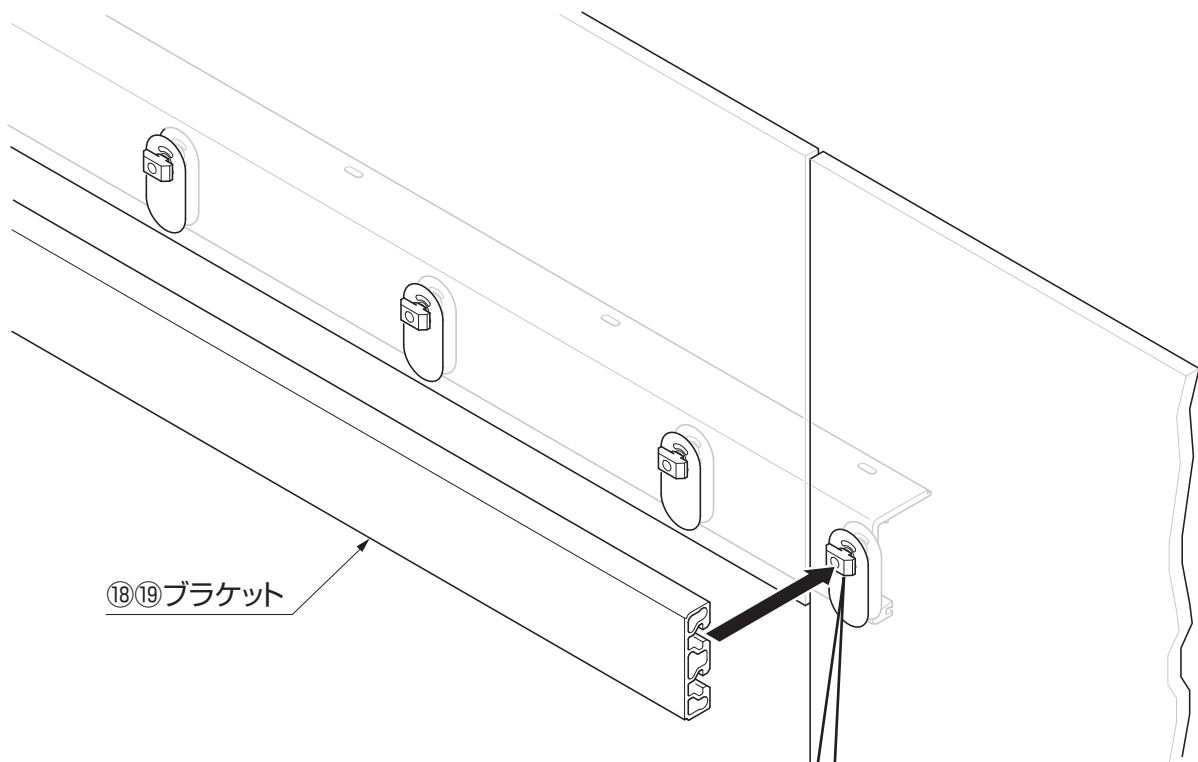


3 上レールの取付け

【1】



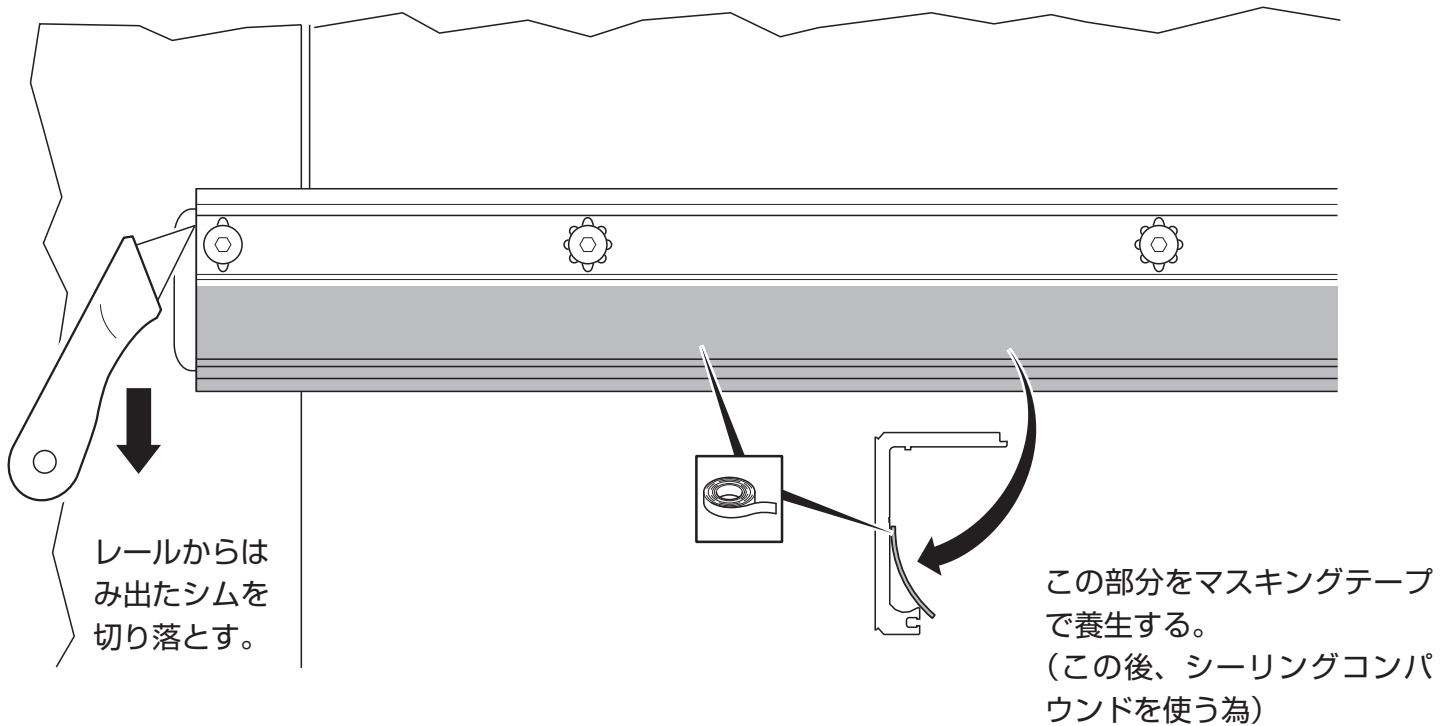
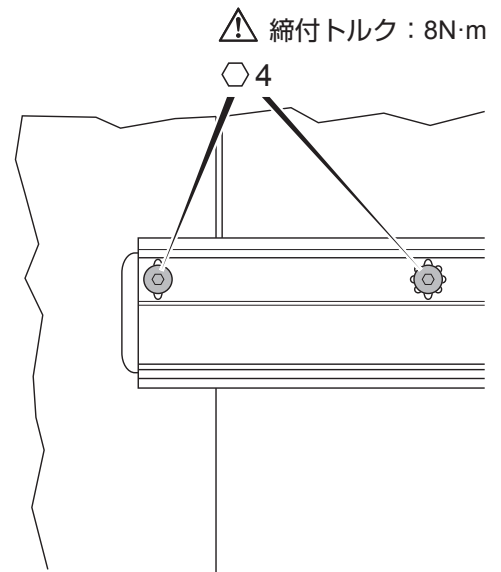
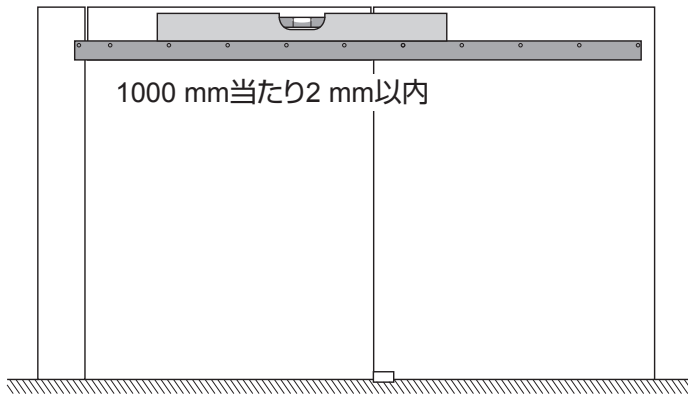
【2】



⚠重要

各々のナットがブラケットの溝の中で斜めになり、ねじを締めることでブラケットを引き寄せていることを確認しながら作業してください。

【3】上レールの水平確認

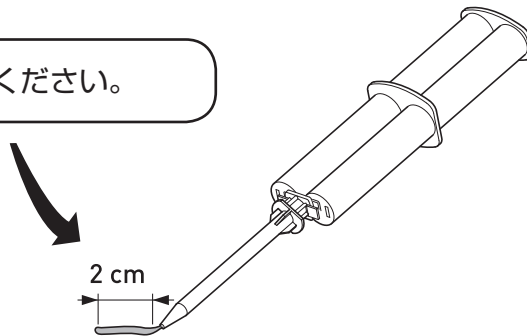


4 シーリングコンパウンド⑬の充てん

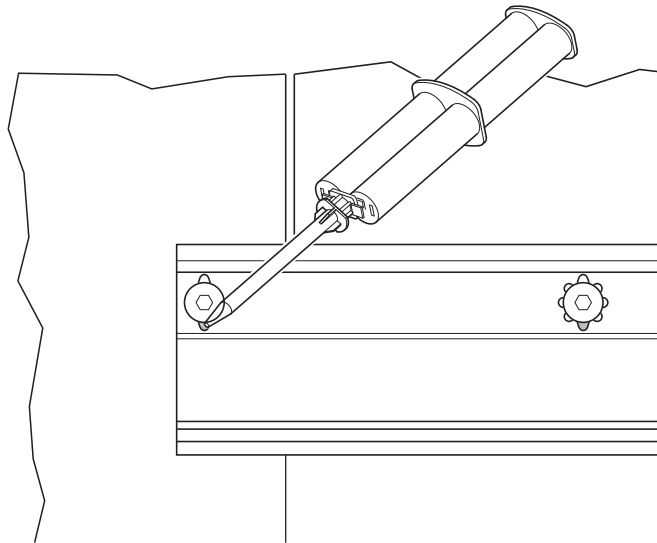
【1】 キャップを外し、ミキシングノズルを装着する。

⚠ 注意

初めの2 cm分を廃棄してください。



【2】 ねじ穴周囲のくぼみにシーリング剤を充てんする。

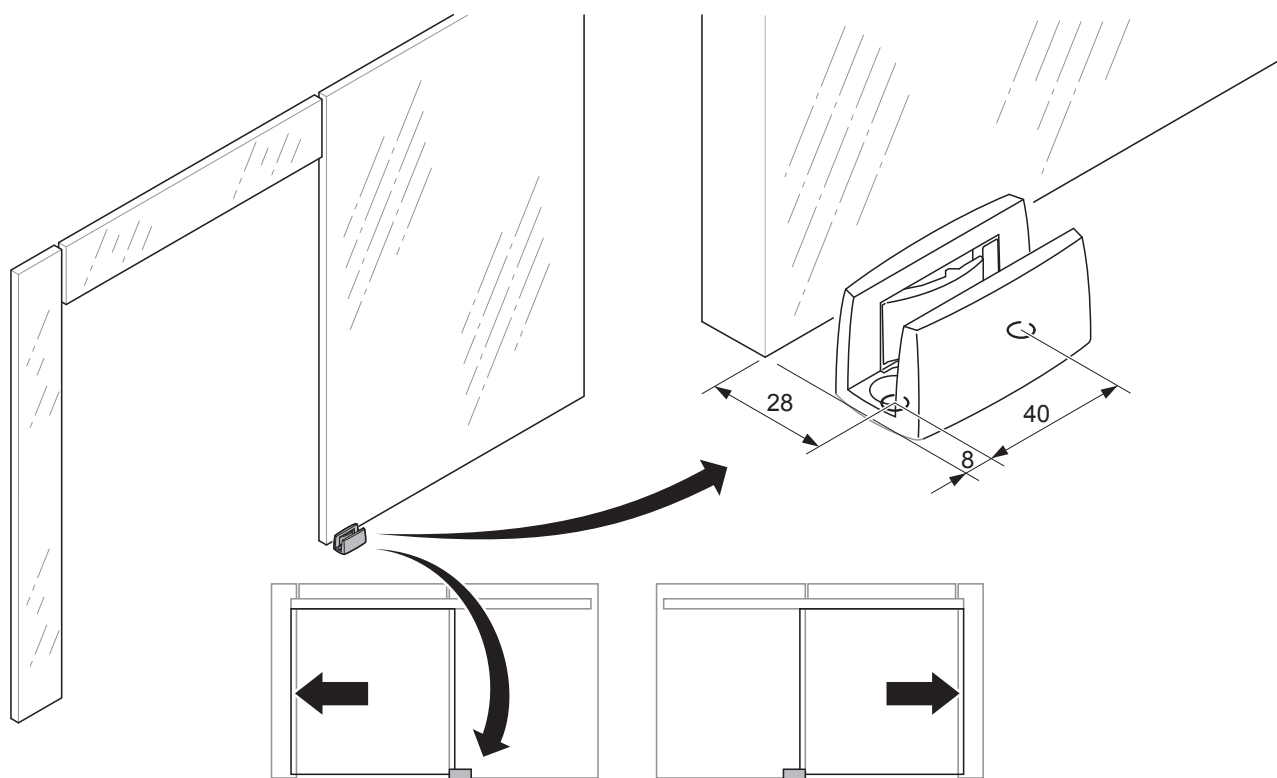


⚠ 注意

シーリング剤はすぐに固まるので、速やかに作業を終えてください。

【3】 余分なシーリング材を除去し、養生のためのマスキングテープをはがす。

5 下ガイドの取付け

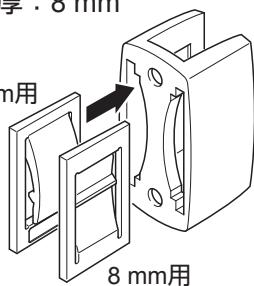


閉時、開時共に、扉が下ガイドにかかるようにする。

扉の厚さと付属スペーサーの組合わせ

扉厚：8 mm

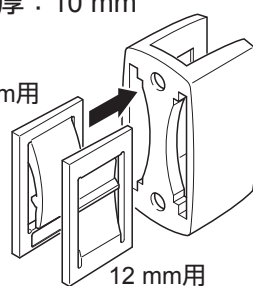
8 mm用



8 mm用

扉厚：10 mm

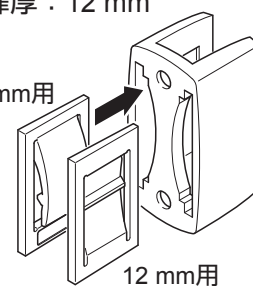
8 mm用



12 mm用

扉厚：12 mm

12 mm用

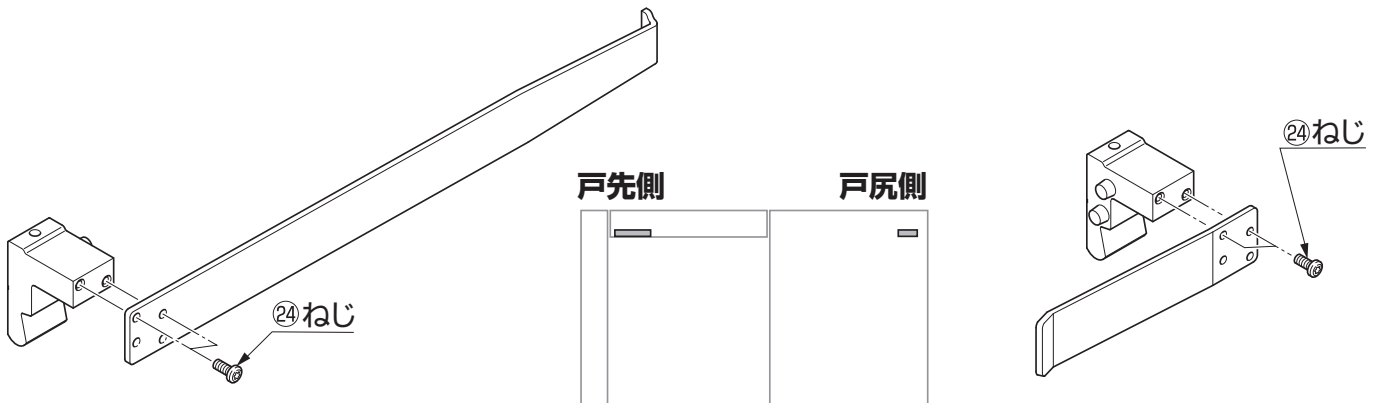


12 mm用

6 上ストッパーとダンパーアーム、扉保持金具の組立て

戸先側

戸尻側



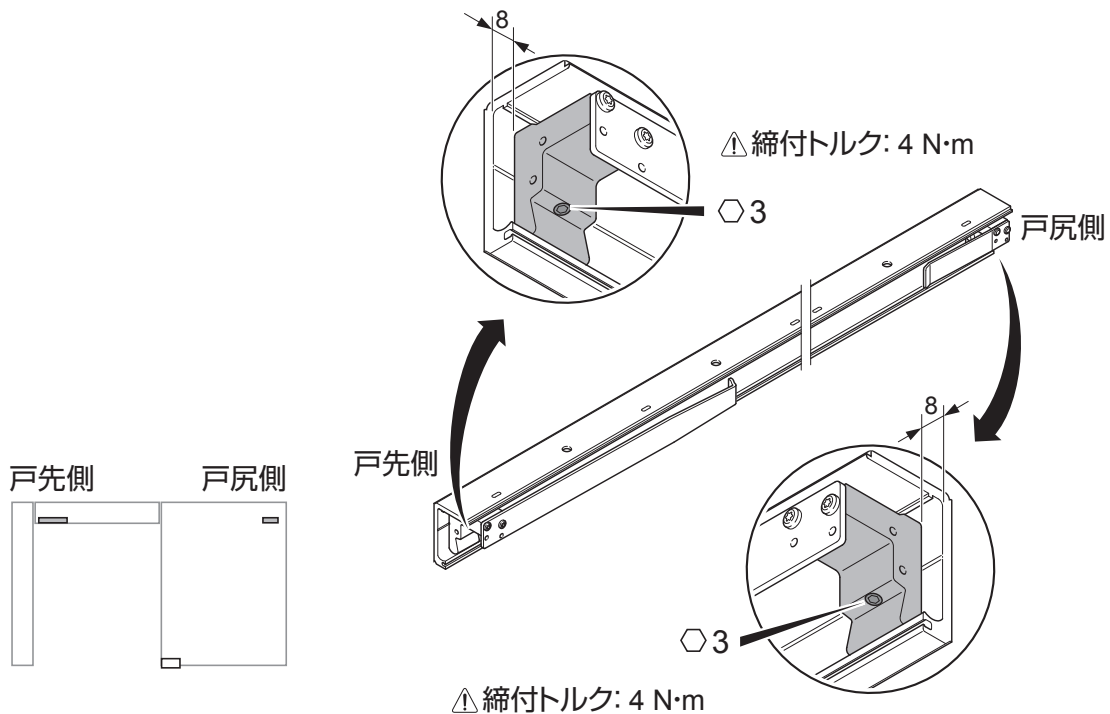
⚠ 注意

ダンパーアームは全体が反っています。
まっすぐに戻したり、変形させないように
してください

戸尻側にもダンパーを装着する場合は、
ダンパーアームを戸先側と逆向きに
取り付けてください。

7 ストッパーの取付け

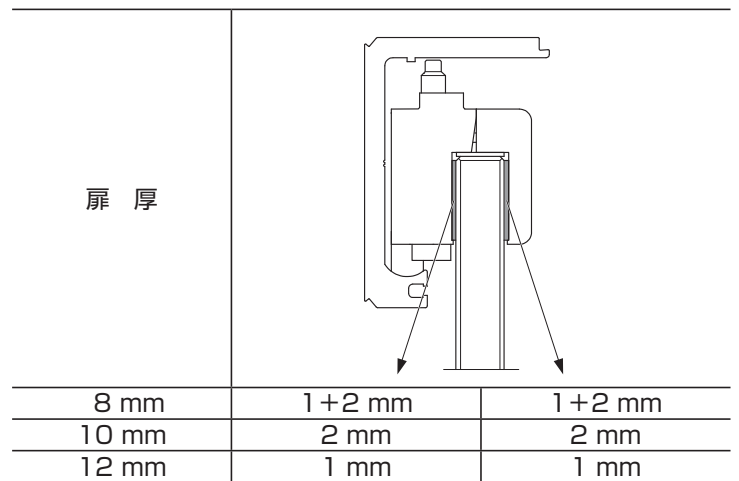
手順6で組み立てたダンパーアームと扉保持金具を上レールに取り付ける。



8 ガラスブラケットの取付け

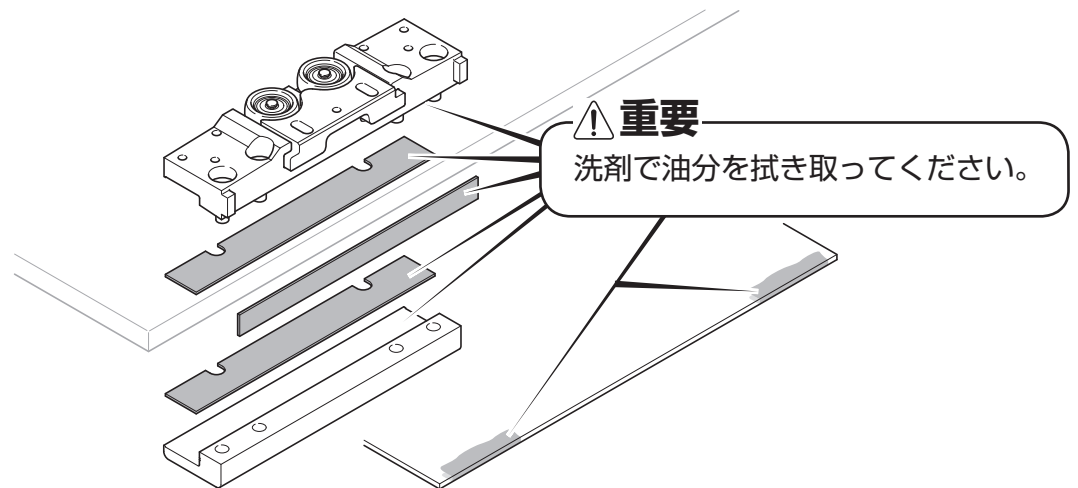
【1】シールの組合わせ

扉の厚さに応じて、ガラスブラケット用シール②の組合わせを変える。



扉厚		
8 mm	1+2 mm	1+2 mm
10 mm	2 mm	2 mm
12 mm	1 mm	1 mm

【2】ガラスブラケット①、およびシール②を洗剤を用いて油分を拭き取る。



【3】ガラスブラケット①を右図に示した位置に固定する。

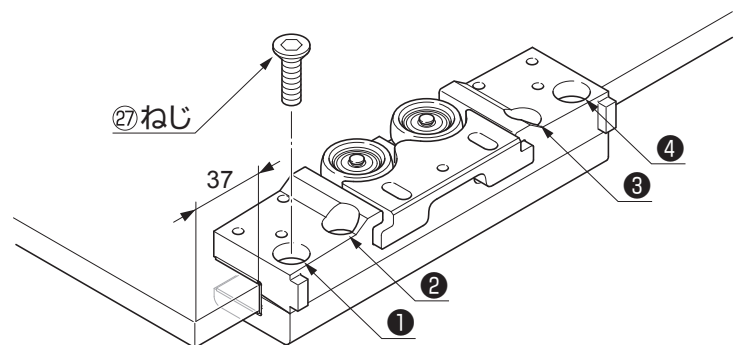
4箇所の止めねじを少しずつ、

①→③→②→④の順に

15 N・mのトルクで締め付ける。

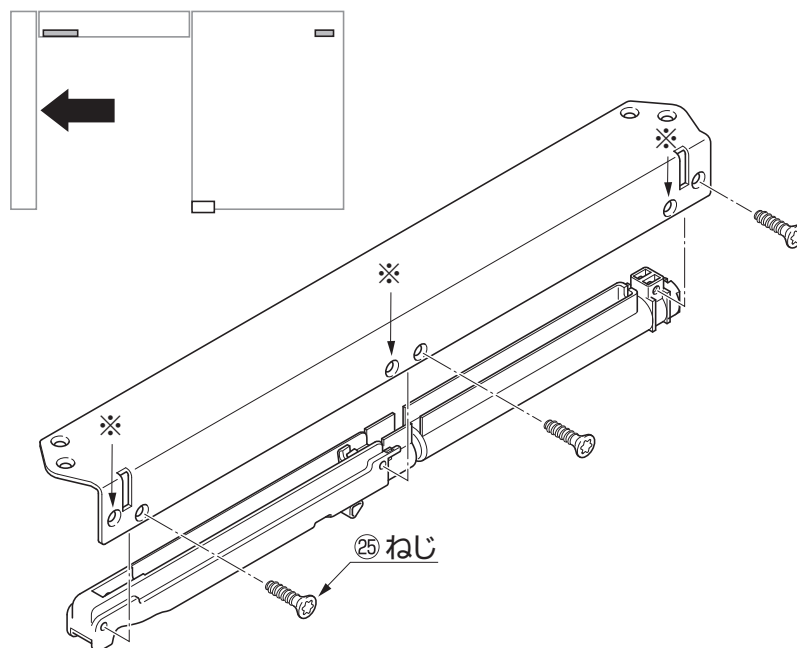
重要

必ず15 N・mのトルクで増し締めまで行ってください。



9ダンパー部品の組立て

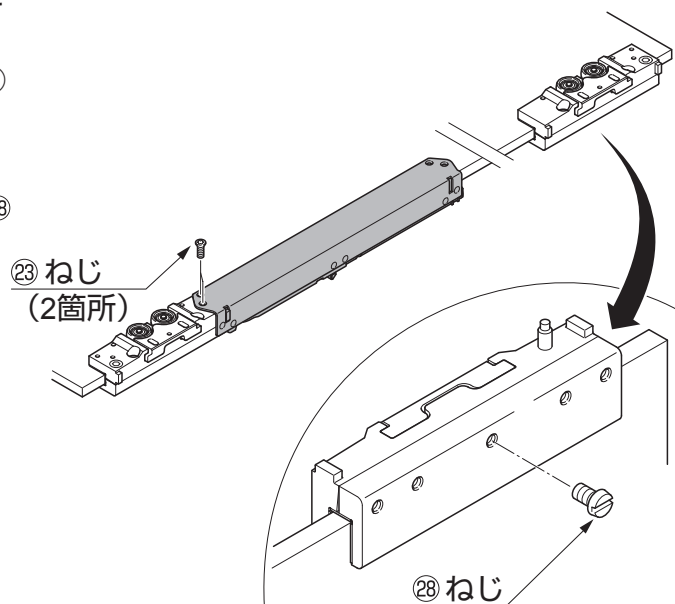
(ダンパーセットを使用しない場合、10【2】へ進んでください。)



戸尻側にもダンパーを取り付ける場合、ダンパーユニット④を左右逆向きに取り付けてください。
(ねじ穴は※印の場所になります)

10ダンパーの取付け

- 【1】 8で組み立てたダンパーをガラスブラケット①に固定する。
(戸尻側に取り付ける場合も、ガラスブラケット①の中央寄りに固定してください。)
- 【2】 ダンパーを取り付けない側には、振れ止めねじ⑳をブラケット中央のねじ穴に、軽く締め込む。



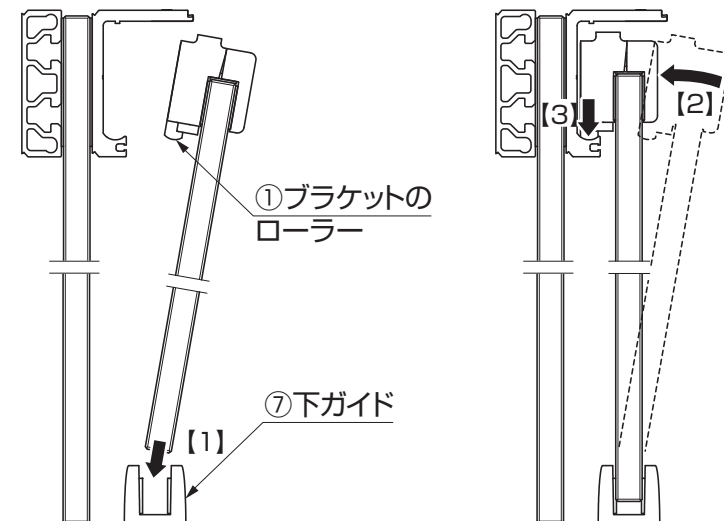
10 扉の吊込み

(吊り込む前に、上レールの内側をきれいに清掃してください。)

- 【1】 扉の下を、下ガイド⑦にさし込み、
 - 【2】 扉を持ち上げたまま、
 - 【3】 ブラケット①のローラーを上レールにひっかける。
- (必要に応じて、床と扉の間にかいものを使用してください。)

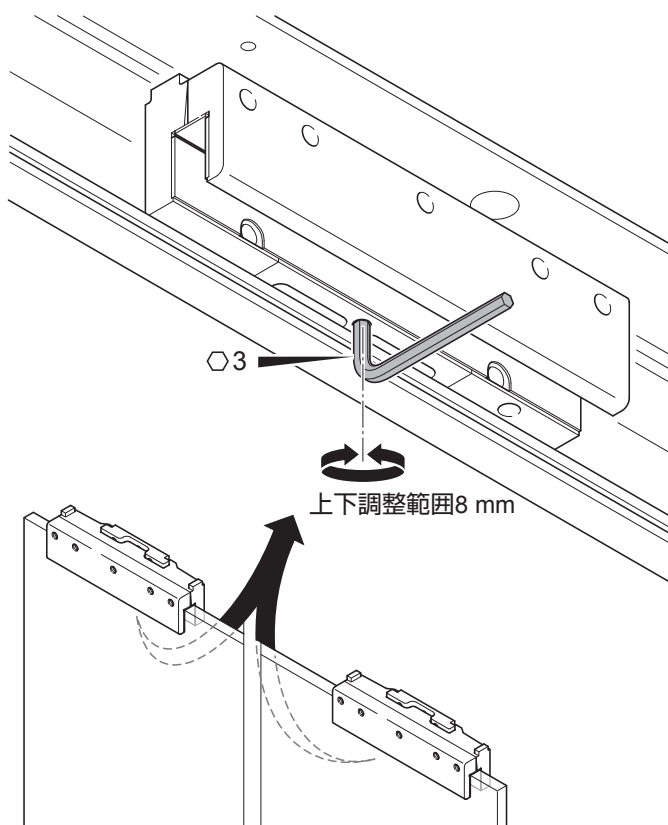
⚠ 注意

この段階では (手順10を終えるまで)、扉が脱落しやすいので注意してください。

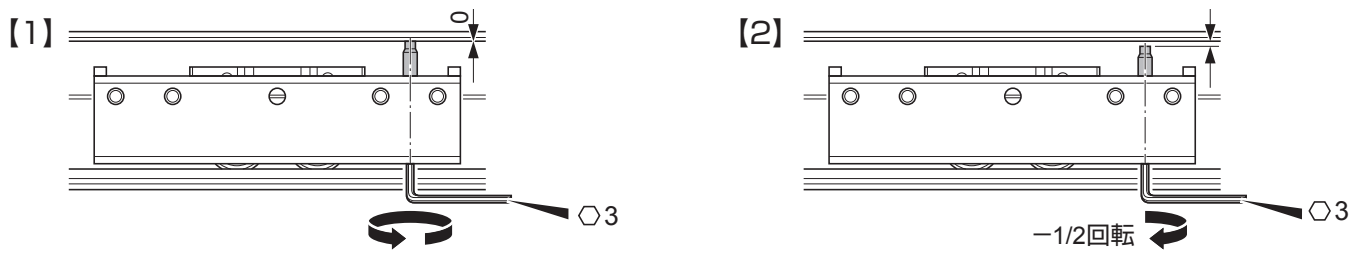


11 扉の高さ調整

ガラスブラケットのローラー側中央の穴に六角棒スパナを、さし込み、扉の高さを調整する。



⑩扉脱落防止ねじの調整



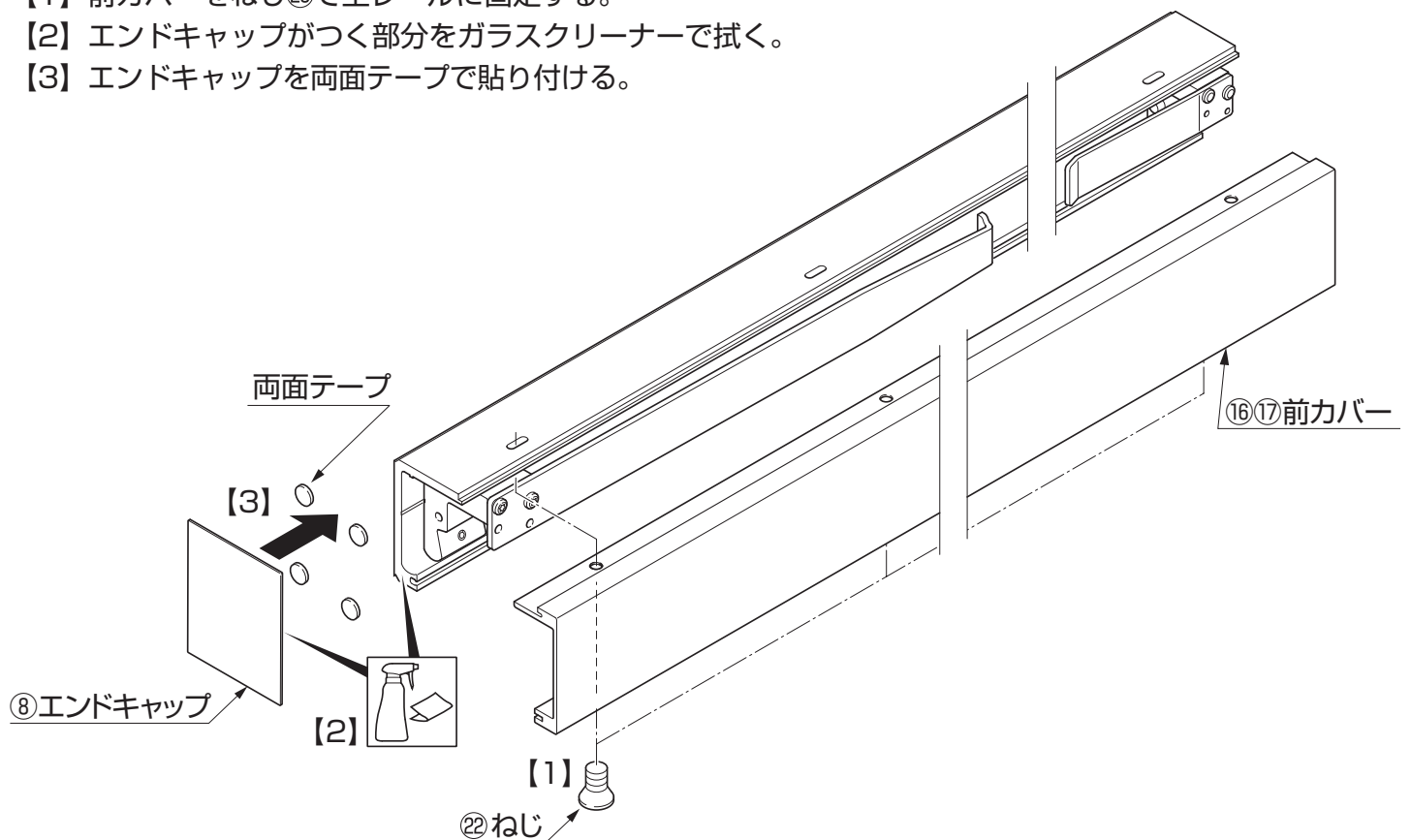
⚠重要

この調整は必ず行ってください。

- 【1】 ねじをいったん、上レールに
当てるまで回す。
- 【2】 ねじを 1/2 回転緩める。

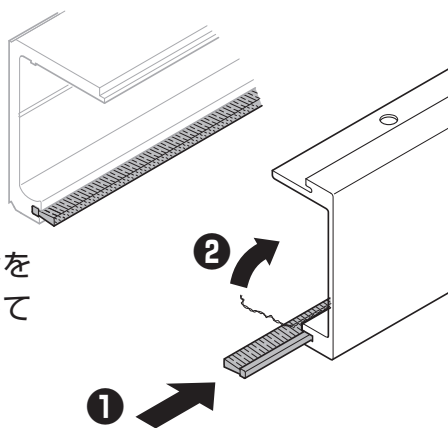
⑪前カバー、エンドキャップの取り付け

- 【1】 前カバーをねじ⑳で上レールに固定する。
- 【2】 エンドキャップがつく部分をガラスクリーナーで拭く。
- 【3】 エンドキャップを両面テープで貼り付ける。



⑩ (オプション) ブラシシール⑪の取付け

差し込みながらブラシを束ねている糸をはずしてください。



本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 **月～金 9:00～17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE **スガツネ工業**
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 ※ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)
<https://www.sugatsune.co.jp/>

2019.07 0713-4